



No.1 令和3年 11月26日

# ニュースリリース

(公財)さっぽろ青少年女性活動協会  
こども育成課  
～街とともに 未来を育む 人づくり～

## 内閣官房主催「こども・若者との意見交換会」に



## 児童会館の子どもたちが参加しました

札幌市児童会館・ミニ児童会館を管理運営している(公財)さっぽろ青少年女性活動協会こども育成課では、子どもたちが主体的に自分たちの社会について考える場を設けるとともに、幅広い視野を持つきっかけづくりを率先して行っています。今回、札幌市美しが丘児童会館の子ども運営委員会メンバーを中心に6名が「こども・若者との意見交換会」に参加しました。その様子をお伝えいたします。



令和3年10月29日に内閣官房主催「こども・若者との意見交換会」がオンラインで開催され、千葉・静岡・札幌の子どもたちが参加しました。はじめに内閣官房こども政策推進体制検討チームより内閣府とこども庁に関する説明を受けた後、子ども同士で社会について感じていることなどへの意見交換が繰り広げられ、子どもたちからは、柔軟な発想で社会を良くするためのさまざまな意見発表がありました。

### 子どもたちの声(一部抜粋)

Q、「自分たちの声を社会に届けるためにどんな仕組みがあったら良いと思いますか？」

A、「町内で集まってみんなで意見が言える場がほしい。」

A、「政治家のみなさんに1度、町内会のイベントを見てほしい。」

A、「コロナの感染対策など、子どもたちにはわかりづらい情報をわかりやすい説明書とかで子どもたちに教えてほしい。」

今回の子どもたちの意見は政府に届けられ、こども庁創設に向けて役立てられる予定です。



(公財)さっぽろ青少年女性活動協会こども育成課では、全館に子ども運営委員会を設置し子どもたち自身で児童会館でのルールやイベントを考えるとともに、社会や地域に参画する経験を積み重ねています。これからも子どもたちが豊かな社会づくりの担い手として成長する機会を実現していきます。



### <(公財)さっぽろ青少年女性活動協会>

札幌市児童会館、ミニ児童会館をはじめ、こどもの劇場やまびこ座・こども人形劇場こぐま座、若者活動センター・若者支援総合センター、青少年山の家、定山溪自然の村、北方自然教育園、千歳市児童館・学童クラブの管理運営をとおして、「人とのつながりによる魅力あふれる未来社会の創造」を実現していきます。

### <本件に関するお問い合わせ先>

こども育成課 担当 あずま ikuseika-release@syaa.jp TEL011-671-4121  
(公財)さっぽろ青少年女性活動協会 〒063-0051 札幌市西区宮の沢1条1丁目1-10  
<HP アドレス> <http://g-kan.syaa.jp>

